

# 2017年3月期 決算説明会

2017年5月30日

株式会社日本ケアサプライ

---

## I 2017年3月期 決算概況

## II 2018年3月期 通期業績見通し

## I 2017年3月期 決算概況

## II 2018年3月期 通期業績見通し

- 売上高、全ての利益項目が、前期比増収増益。
- 売上高については、福祉用具レンタル・販売が伸び、8期連続増収。
- 利益については、レンタル資産の効率的な稼働の維持管理に努め、減価償却費の増加を抑制するとともに、経費節減により増益。

# 2017年3月期 業績ハイライト(前期比)



	2016/3期 実績	2017/3期 実績	前期比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
売上高	13,707	15,020	1,313	9.6%
営業利益	1,247	1,624	377	30.3%
経常利益	1,259	1,632	372	29.5%
純利益※	776	1,089	312	40.3%
EBITDA	5,142	5,797	654	12.7%

※親会社株主に帰属する当期純利益

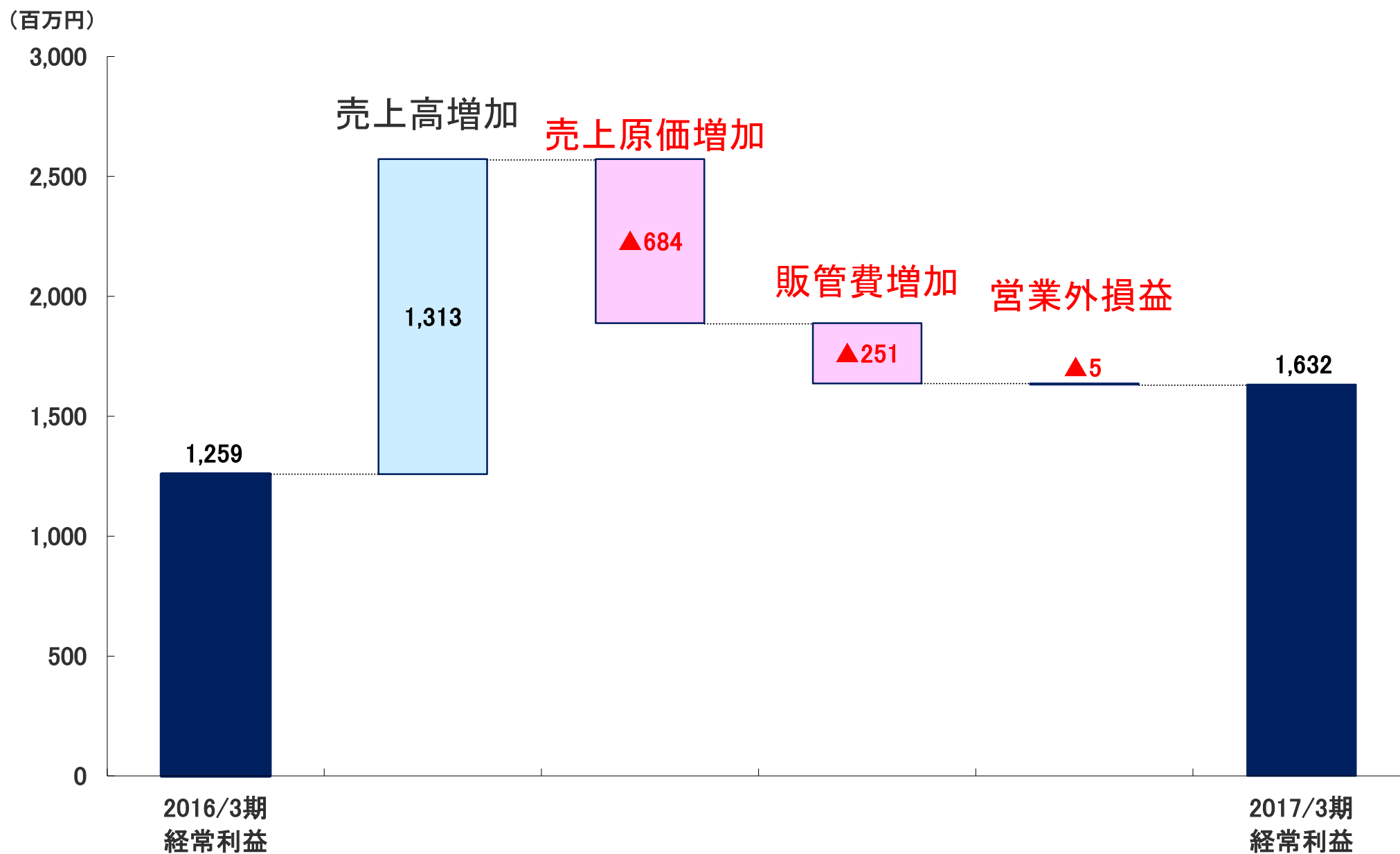
# 2017年3月期 業績ハイライト(業績予想比)



	2017/3期 業績予想(1/31)	2017/3期 実績	業績予想比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
売上高	15,000	15,020	20	0.1%
営業利益	1,630	1,624	▲ 5	▲ 0.3%
経常利益	1,635	1,632	▲ 2	▲ 0.2%
純利益※	1,050	1,089	39	3.8%
1株当たり純利益(円)	67.58	70.13	2.55	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

# 經常利益 増減要因(前期比)



# 連結貸借対照表

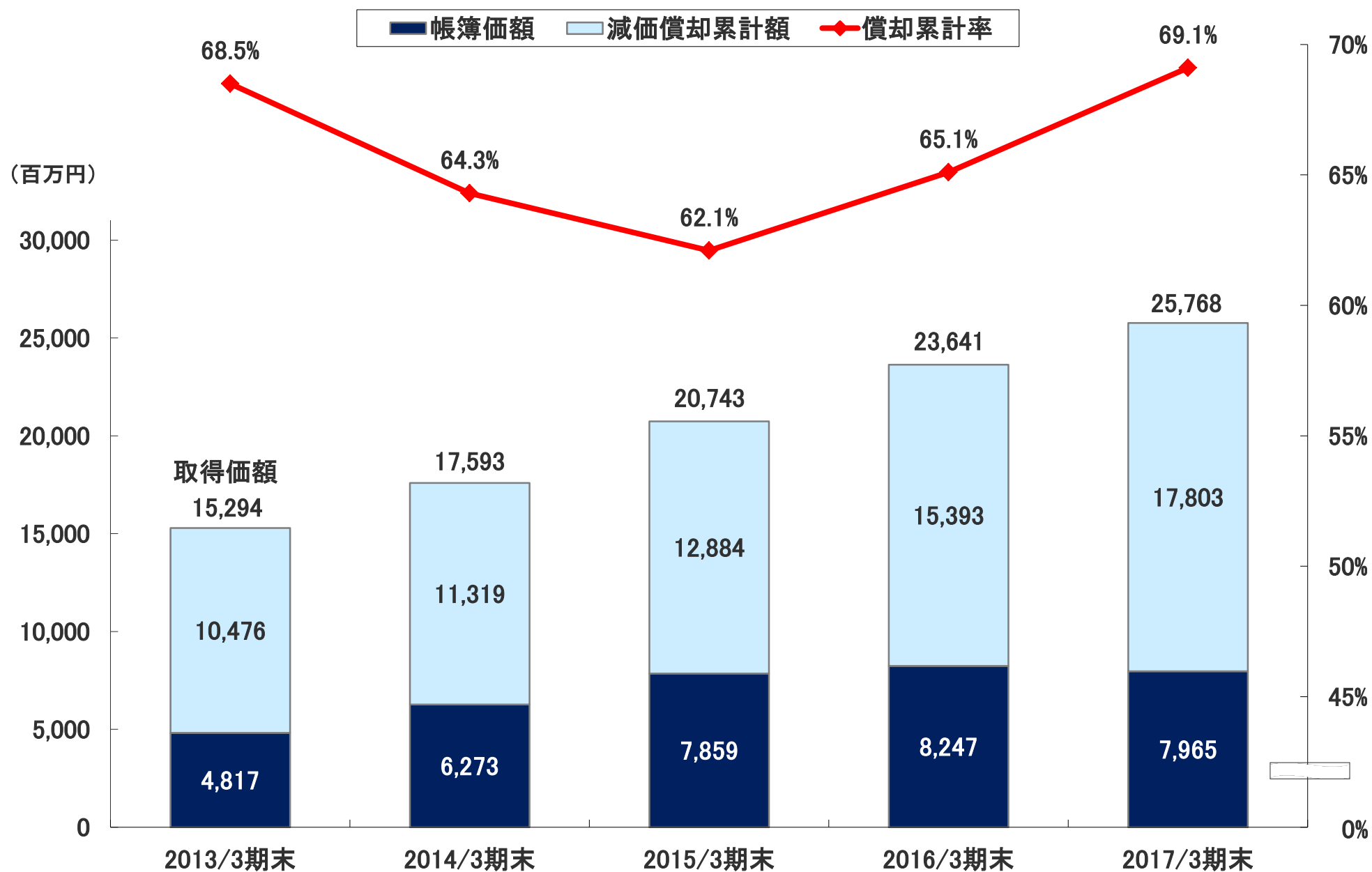


	2016/3期末 実績	2017/3期末 実績	前期末比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)
流動資産	5,197	6,140	942
固定資産	10,033	10,114	80
（レンタル資産）	8,247	7,965	▲ 281
資産合計	15,231	16,254	1,023
負債合計	4,767	4,980	212
純資産合計	10,463	11,274	810
負債純資産合計	15,231	16,254	1,023



	2016/3期 実績	2017/3期 実績	前期比
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)
現金及び現金同等物の期首残高	1,375	613	▲ 762
営業活動によるキャッシュ・フロー	512	1,620	1,108
(うちレンタル資産の取得による支出)	▲ 4,440	▲ 3,689	751
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,505	1,461	3,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,230	▲ 388	▲ 1,618
現金及び現金同等物の期末残高	613	3,306	2,693

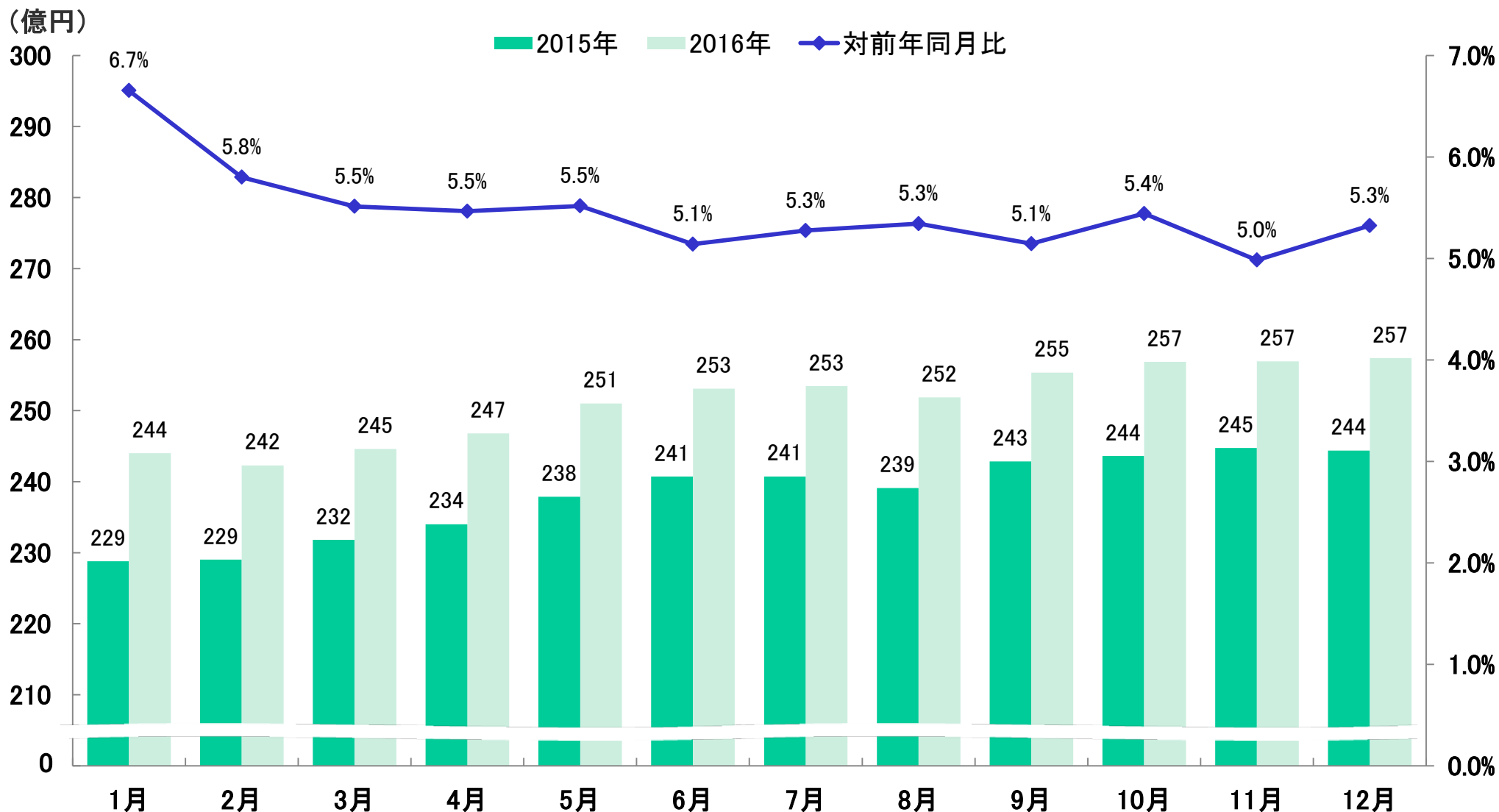
# レンタル資産の保有状況の推移



## I 2017年3月期 決算概況

## II 2018年3月期 通期業績見通し

## 福祉用具貸与費の推移

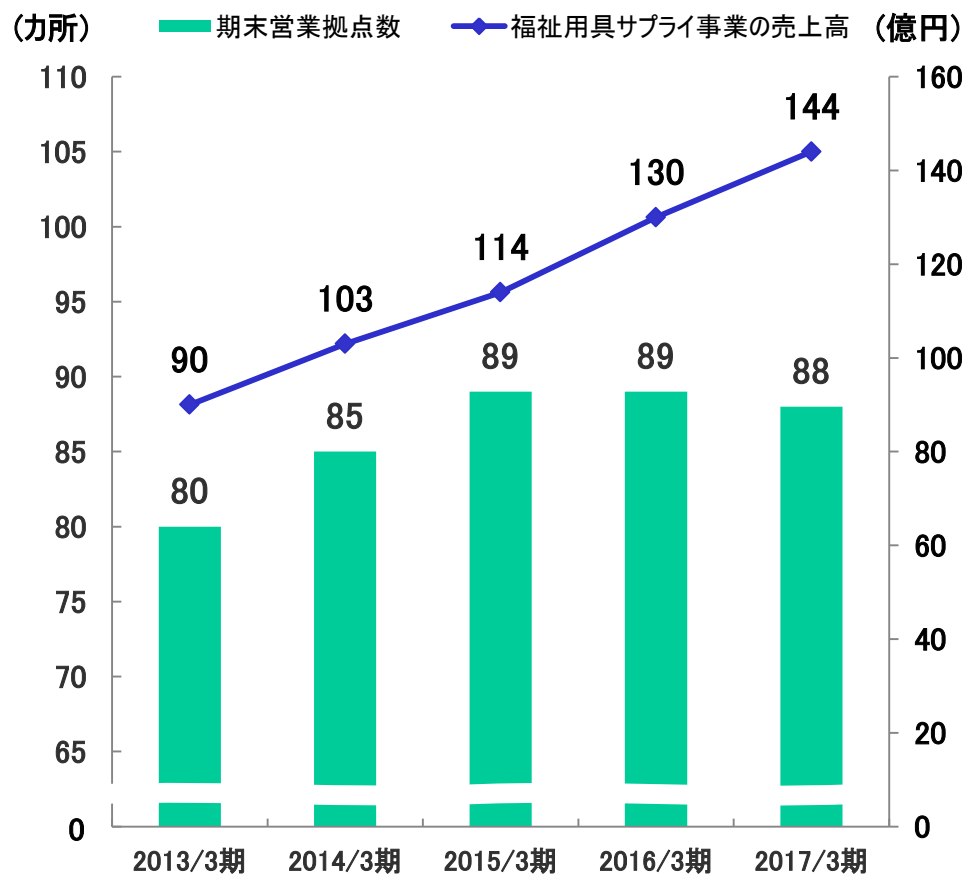


出所: 国民健康保険中央会資料より当社作成

## ■ 営業体制の強化

- 移転による営業拠点の大型化(倉庫面積の拡大)や立地を最適化
- 首都圏の営業体制を強化

### ■ 営業拠点数の推移



### ■ 営業拠点の大型化(市川営業所)



### ■ 立地の最適化(大村営業所)



## ■ レンタル商品の品揃えの拡充

- 独自の採用基準に基づく豊富な品揃え  
⇒ 新商品採用実績：約30機種（2017年3月期）

**ワンストップ**  
(必要なものはすべて当社で)

**ベンダーフリー**  
(特定メーカーに依存しない)

**オリジナル商品**  
(市場にないものは開発)

### ■ 介護保険レンタル13品目に対応した豊富な品揃え



## ■ レンタル品質の維持・向上とレンタル原価率の低減

### ➤ サービス本部の設立

洗浄・消毒・メンテナンス  
業務の見直しと体制整備

5S活動による業務改善



修理コストの低減

■ 品質第一主義

人材育成

## ■ 事業者支援ツールの強化・拡充

- 福祉用具貸与事業者用オリジナルカタログをバージョンアップ

商品やレイアウトを  
自由にデザイン

豊富な制作バリエーション

住宅改修ページの新設



■ 選べる表紙デザイン

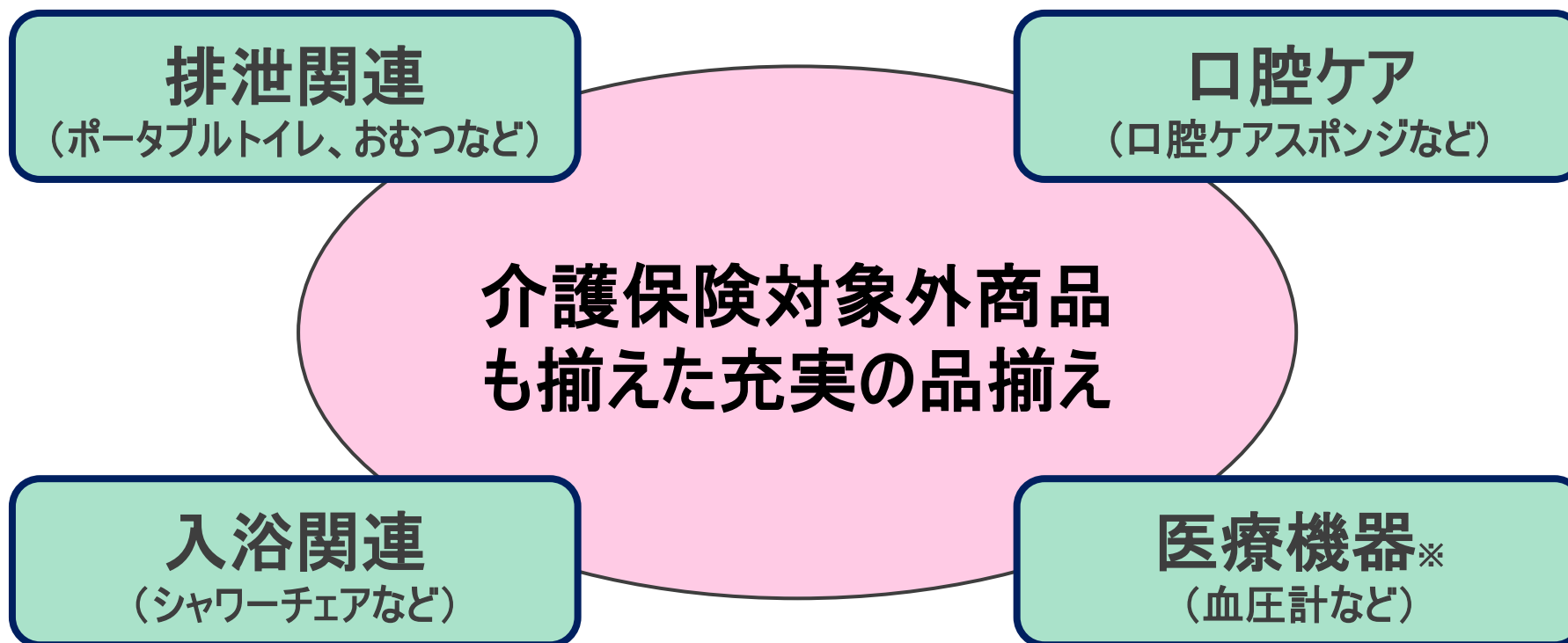


■ 住宅改修事業にも対応



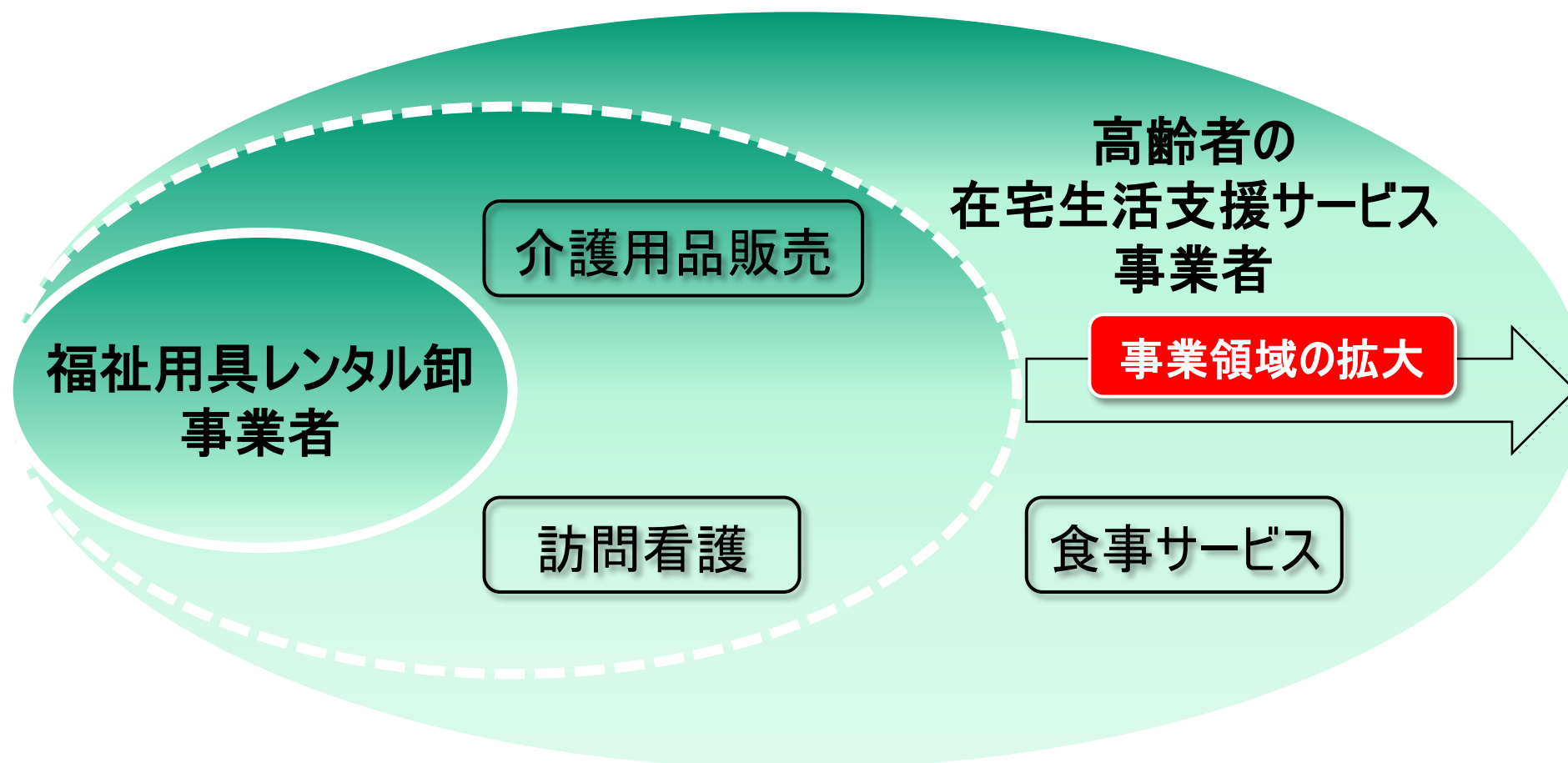
## ■ グリーンケアオンラインショップ(GOS)の拡大

- 高齢者の在宅生活支援商品の販売拡大



※管理医療機器及び一般医療機器の販売

## ■ 福祉用具レンタル卸事業者から 高齢者の在宅生活支援サービス事業者へ



## ■ けあピア食事サービスの拡大

➤ 「バランス弁当」累計契約実績：約120事業所

■ デイサービス向け持ち帰り冷凍弁当「バランス弁当」

■ 介護事業所向け調理済み冷凍食材



レンジで  
簡単調理

いつでも食べたい時に  
食べられます

低塩分

1個あたり食塩相当量  
約2.0g

メニューが  
豊富

飽きにくい32種類を  
ラインナップ



献立作成  
不要!

専属  
調理員  
不要!

調理時間  
短縮!

買い出し  
不要!

## ■ 世界の子どもにワクチンを

- 福祉用具レンタルのご利用数に応じて、収益の一部をワクチン代として寄付  
⇒ 約3万6千本分のワクチン代を寄付(2017年3月期)



画像提供 JCV



株式会社日本ケアサプライは  
世界の子どもにワクチンを 日本委員会  
の活動を支援しています。

認定NPO法人  
世界の子どもにワクチンを  
日本委員会(JCV)  
www.jcv-jp.org  
©JCV

JCV公式キャラクター ワクちゃん

タイアップ番号  
1182

提供 JCV

## ■ 介護予防・日常生活支援総合事業への移行

- ✓ 全国一律の予防給付(訪問介護・通所介護)を市町村が取り組む地域支援事業(介護予防・日常生活支援総合事業)に移行し、多様化。
- ✓ 訪問介護・通所介護以外のサービス(訪問看護、福祉用具等)は、引き続き介護予防給付によるサービス提供を継続。

### ■ 福祉用具貸与の見直し ※今後の予定

- ✓ 国が商品ごとに、当該商品の貸与価格の全国的な状況を把握。当該商品の全国平均貸与価格を公表。
- ✓ レンタル業者は、福祉用具を貸与する際、当該福祉用具の全国平均貸与価格と、そのレンタル業者の貸与価格の両方を利用者に説明。  
また、機能や価格帯の異なる複数の商品を提示。
- ✓ 適切な貸与価格を確保するため、商品ごとに貸与価格の上限を設定。

# 2018年3月期 通期業績予想



	2017/3期 実績	2018/3期 業績予想(5/8)	前期比	
	金額(百万円)	金額(百万円)	増減額(百万円)	増減率(%)
売上高	15,020	16,000	979	6.5%
営業利益	1,624	1,700	75	4.6%
経常利益	1,632	1,700	67	4.2%
純利益※	1,089	1,100	10	0.9%
1株当たり純利益(円)	70.13	70.79	0.66	—

※親会社株主に帰属する当期純利益

# 高齢社会への貢献

— 安心できる商品の供給と真心のこもったサービスの提供 —



## 本資料に関する注意事項

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。